

平成 29 年 12 月 1 日



たのしいあらいきた

妙高市立新井北小学校

大人への階段

校長 藤田 由江

11月の全校朝会で、次のような話をしました。

だれかのために行動できる人になりたい

綿貫日向さんの「だれかのために行動できる人になりたい」というすてきな作文にふれて、「日向さんは大人への階段を上っているな」と、うれしくなりました。日向さんだけではありません。みなさん全員が、今、大人への階段を上っているかっこいい子どもです。

大人とはどんな人でしょう。大人になるとは、どうなることでしょうか。まずは、自分のことが自分でできるようになること。そして、だれかのために行動できること。1年生は、何でも自分でできるようになってきています。2年生から6年生は、だれかのために行動する場面が増えています。特に6年生は、いつも下級生のために熱心に世話をしています。大人への階段の一段一段は、努力の一つ一つ。努力しているみなさんはかっこいいです。

階段は自分の力で上る

大人への階段は、苦しくても、自分の力で上らなくてはなりません。抱っこしてもらったり、おんぶしてもらったりして上ることはできません。自分の力で階段を上ろうとするみなさんを、おうちの方も地域の方も、わたくしたちも、応援しています。がんばれ。

むごい教育

今川義元が人質として引き取った竹千代（後の徳川家康）に「むごい教育をせよ」と家臣に命じたエピソードがあります。義元が命じた「むごい教育」とは、「ぜいたくをさせ、家康の望むことを全て否定せずに与えること」。家康の才能を見抜いていた義元が、竹千代を甘やかし、自分で判断できない人間に成長させようとしたと言われています。

わたくしたちは、ご家庭や地域と連携しながら、自分の力で階段を上ろうとする子どもに「むごい教育」をしないよう努めます。

たのしい新井北小学校 101 年目の実り

(栗の実っ子の輝きを紹介します)

- 「11月22日16:00ころ、栗原の交差点で、女の子が横断歩道を渡るのを待ってくれた車に頭を下げていました。感心しました」と、見かけた方からうれしい電話をいただきました。
- 市音楽発表会で、美しい合唱や合奏、立派なあいさつや態度をほめていただきました。(詳しくは、後のページをご覧ください)

感動を届けた市音楽発表会

11月10日（金）、恒例の妙高市小・中学校・特別支援学校音楽発表会が、妙高市文化ホールで開催されました。当校では、高学年の児童が例年参加しており、2学期から当日に向けて朝活動や課外活動の時間に練習を重ねてきました。



前日のお昼休みにはリハーサルが行われ、今まで積み重ねてきた成果を披露しました。合唱「COSMOS」では、歌詞のイメージが伝わるように言葉を大切に歌いました。表情にも気を付けて声を響かせました。合奏「情熱大陸」では、サンバのリズムに合わせて、それぞれの楽器がもつ特徴が調和するように演奏しました。これまで一生懸命に取り組んだ姿が伝わるリハーサルでした。

当日は、「小学校の発表のトリ」として、すばらしい合唱や演奏を披露しました。「新井北小、すばらしいですね。小学校離れしています」「美しい歌声や演奏だけでなく、あいさつや態度も立派ですね」など、絶賛の声が多く寄せられました。

後日、発表会の様子を紹介する上映会が催され、1～4年生が視聴しました。感想の一部を紹介します。

- がっきの音がきれいでした。1年
- 大きなこえでうたうことができていました。はくりよくがあって、すごいなと思いました。2年
- とてもきれいな声で、みんなが気もちを一つにしている、すごいなと思いました。3年
- ひょうげんやひょうじょうがすごく上手で、すごいと思いました。3年
- はくりよくがあって、かっこよかったです。ぼくもはやく合しょうをやりたいです。4年
- 音楽発表会のためにすごく練習したと思います。5年生になったら、わたしもがんばります。4年

市音楽発表会の模様は、12月31日（日）、午前10時から12時まで、上越ケーブルビジョンで放映されるそうです。

上越教育事務所新井中学校区訪問

11月20日（月）、上越教育事務所新井中学校区訪問がありました。午前には当校を会場に共通取組についての協議会（校長、研究主任、砂山CS会長が参加）が、午後からは当校と斐太北小学校を会場に授業公開と授業協議会が行われました。

授業を公開したのは、1年1組（算数）と4学年（国語）です。新井中、新井小、中央小の職員、CS委員の皆さんが参観され、熱心な協議がなされました。1年1組では、「今までの引き算と何がちがうか、児童が意見をもつことができていた」「ペアで相手意識をもって考えを交流できていた」、「『まず』、『次に』』という言葉を使って説明していた」など、4学年では、「『安全に登下校するアイデアを地区子ども会で発表する』という課題設定が適切であった」「児童が本時のめあてと見通しをもち、意欲的に学習していた」など、子どもたちや授業者ののんびりをたくさんほめていただきました。

ご指導やご意見を、よりよい授業づくりに生かします。



いじめ見逃しゼロ強調月間の取組から

「いじめ見逃しゼロ強調月間」に合わせて、当校では、11月14日（火）に「人権学習（学習参観）」、27日に「なかよし集会」を行い、いじめ防止や人権尊重について考えました。学級懇談会でも、言葉遣いなどを話題に意見交換をしていただきました。



「人権学習」では登場人物の言動や心情を自分事として考えること、「なかよし集会」では、劇やゲーム、なかよし班でお互いのよいところをカードに書いて交換する活動をとおして、「人権侵害を絶対に許さないこと」、「友達のよいところを見つけ誰とでも仲よくすること」、「温かい言葉や勇気づけられる言葉をかけ合うこと」等を確認しました。

法務省と全国人権擁護委員連合会では、12月4日から10日まで「人権週間」と定めています。ご家庭でも、「思いやりの心」や「かけがえのない命」について考えてみてはいかがでしょうか。

放課後チャレンジクラブ

毎週水曜日 15:00～15:50、学力向上の取組の一環として、「放課後チャレンジクラブ」を実施しています。(妙高市の「放課後等学習支援事業」)

今年度は、2、3年生を対象に、補充プリントやドリルなどを通して、学習した内容の定着や習熟を図っています。

学習支援者として、饒村一昭 様 (国賀)、金子 稔 様 (柳井田)、饒村壽子 様 (国賀)、市川朝子 様 (国賀) にお



いでいただき、プリントの丸付けや解答の説明などで、子どもたちの学習にお力添えをいただいております。子どもたちには、教えていただくことをとおして、学習支援の皆様と楽しくふれあう、うれしい時間にもなっています。



なお、今年度から、日没時間と降雪期を考慮し、年内の12月20日(水)をもって、この活動を終了させていただきます。2、3年生は5限終了後、下校となります。



ありがとうございます

先日、小池和夫 様 (故人) の奥様が来校され、「子どもさんたちに楽しい本をそろえてください。」と、ご芳志を賜りました。

小池さんは、新井北小を愛し、「小池文庫」として、これまで、たくさん図書を寄贈していただきました。

このご芳志は、引き続き「小池文庫」として、蔵書の拡充・整備に役立ててまいります。小池さんに、改めて感謝の気持ちを表し、御礼申し上げます。